

特集 綾瀬の教育

生きる力を支える

市教育委員会の取り組み

市教育委員会では、教育振興基本計画に基づき、「生きる力」を支える、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育むことを目指し、学校、家庭、地域で協力しながらさまざまな施策に取り組んでいます。昨年11月には、市教育大綱が改定され「自分らしく学び続ける」という新たな基本理念の下「生きる力を身に付ける」を目標として、5つの方針が示され、その実現に向け、引き続き具体的な施策を実行していくことを再確認しました。5つの方針に関連する主な取り組みを紹介いたします。

一員として成長できるよう、学校、家庭、地域が連携して、取り組むことが大切です。

「特別の教科 道徳」を新設30年度開始に向け進む準備

学校、家庭、地域の連携で 子どもの「豊かな心」を育む

近年、子どもたちのいじめ問題や自殺、障がい者への偏見といった人権に関わる事件が発生し、社会問題になっていきます。綾瀬の子どもたちにとっても例外ではなく、ソーシャルネットワーク（SNS）を使用したいじめなども発生しています。



市教育委員会では、「確かな学力」の定着を推進するとともに、「豊かな心」の育成に取り組んでいます。子どもたちが「豊かな心」を持ち、夢や希望を持った明るい社会の

教科化に向け、教員の指導力を一層向上させるため、国の「道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業」を活用し、研修会や校内研修会に、文部科学省の調査官や大学教授を講師に招き、これからの授業に求められる指導のあり方を学びました。

声掛けなどのふれあいが
学力向上や人間性を育成

学校では、「豊かな心」を育むために道徳教育を行っています。各教科、学級活動、学校行事など全ての活動をとおして行っています。要となるのが「道徳」の時間です。「道徳」は、小学校が30年度、中学校は31年度から「特別の教科 道徳」として教科化されます。「特別の教科 道徳」では、より質の高い指導方法と評価の工夫・改善が求められています。これまではなかった教科書を使い、評価も行われます。評価は数値ではなく、学習活動における児童・生徒の道徳性の高まりを文章で記述することになる見込みです。

これまでも、心の教育推進事業の一環として、地域の人物を題材とした道徳自作資料の作成や、道徳の公開授業をとおした指導力の向上を目指す研修会の開催など、授業の改善に取り組んできました。今年度は、

教職員や家庭以外の大人から学ぶことは、子どもたちにとって貴重な機会であり、学ぶ意欲が向上し、知識の定着や思考力、判断力、表現力などの向上につながります。

子どもたちの確かな学力の向上や豊かな人間性の育成のために、地域の子どものあたたかい声掛けやふれあいなどを大切にし、あやせっ子の成長をみんなが支える取り組みに協力をお願いします。

60. 図教育指導課 ☎70・56

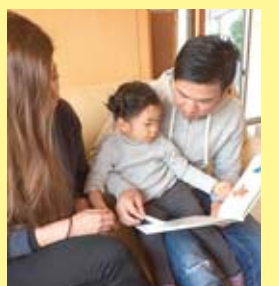
携帯電話の使い方を議論 あやせっ子サミット開催

昨年12月22日、市役所で市内全中学校の生徒会本部役員が集まり、「あやせっ子サミット」を開催しました。市PTA連絡協議会と市教育委員会が協力して実施している「あやせっ子サミット」に関する話夜間ゼロ運動」に関する各校の取り組みを発表するとともに、意見交換を行いました。



家族での読書や団らんを あやせゼロの日運動

毎月ゼロのつく日に、テレビやゲームをひと休みして家族で読書をしたり団らんのひとときを過ごしたりする「あやせゼロの日運動」を実施しています。



読書は、言葉を理解する力や読解力を付けるだけでなく、子どもたちの想像力を豊かにしてくれます。家族とのふれあいは、子どもたちの心の安定や自己肯定感、自己有用感を高めることにつながります。子どもたちを励まし、愛情あふれる言葉を掛けるとともに、子どもの心を成長させるひとときを過ごしてみたいかがでしょうか。

60. 図生涯学習課 ☎70・5658.

選ばれた標語

- ・ケータイを 楽しく使おう 守ルール
 - ・ケータイで あなたの心は うまらない
 - ・LINEより 直接話そう ほんとの気持ち
 - ・悪口は 相手にしない 言わせとけ
 - ・気をつけよう 誘惑つまった うすい板
- ※多数の標語から5つが選ばれました

各中学校では、同運動の実施を受けて、生徒会本部役員を中心に、携帯電話などの使い方を主体的に考え、アンケート調査を行いました。

同サミットは、SNSを中心に、いじめや不適切な投稿などネットの世界に潜む危険性などについて、生徒自身が自分たちの問題として考え、議論する初めての試みとなりました。サミットの最後に市内中学校共通の標語を、参加した生徒たちで考え選び、選ばれた標語は、各校に持ち帰り、周知することを決定しました。

大人が決めたルールに従うだけでなく、自分たちのために自分たちで考え行動する子どもたちに成長してくれることは、学校、家庭、地域の共通の願いではないでしょうか。

60. 図教育指導課 ☎70・56